



野木小学校だより

野ぎくの子

校長室から 2022/9/20

2022年度 学校教育目標

「自ら問い 自ら考え 自ら行動する」

【めざす児童像】

よく考える人・自分や人を大切にする人・チャレンジする人



玄関にズラリとならんだみんなの目標

2学期にがんばりたいことは？

- (いちりんしゃで)なにもたずのにのれるようになります。(1年)
- みんなをえがおにしたいです!!みんなをたいせつにしたいです!!(2年)
- ?(はてな)をたくさん見つけたり、友だちの意見をちゃんと聞きたいです。(3年)
- フラワー交流でおじいちゃんおばあちゃんにきれいな花をおくりたいです。(4年)
- マラソン大会があるので毎日走って体力をつけたいです。(5年)
- 1学期は地いきの人にあいさつができなかったので、自分からあいさつをしていきたいです。(6年)

♪新しい朝が来た♪

夏休みには各集落のラジオ体操に寄せていただきました。場所は集落センターや神社の境内、ゲートボール場などで、同じラジオ体操をしていますが、集落によってそれぞれの趣きがありました。音源も普通のラジオに加え、カーラジオやCDプレーヤー、スマホなどさまざまなものが面白かったです。どの集落も高学年が前に立ってきびきびと行っており、保護者以外の方もたくさん参観しておられる集落もありました。(玉置では車の救出お世話になりましたm(_ _)m) ある集落では、中学校時代の懐かしい同級生のお母さんに声をかけていただいたこともうれしい一時でした。

日本の夏の朝の風物詩であるラジオ体操、私が小学生の頃は夏休みの初日から8月31日まで、お盆の3日間を除いて、土日も含めて毎日やっていました。ラジオ体操が終わり家へ帰る前には、その日の遊び(虫取り、魚釣り、野球、自転車で遠征、海…)の打合せを子供同士するのが恒例でした。みなさんの小さい頃のラジオ体操の思い出はいかがでしょうか？



杉山



堤



兼田



武生



玉置



上野木



中・下野木



第8回 若狭町俳句大会入選作

反射する 魚の鱗 夏の海

6年 岡本 風佑

～10月のおもな行事予定～

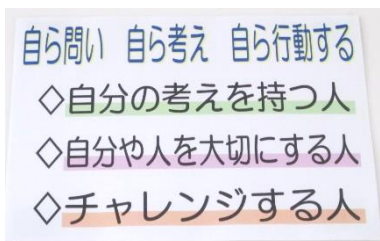
- 10月 3日(月)～7日(金) 教育相談週間
- 10月 5日(水) 町小学校陸上記録会(三方小学校)5・6年生出場 雨天順延
- 10月10日(月) **スポーツの日**
- 10月13日(木) 後期校内研究会 13:30一斉下校
- 10月14日(金) 後期児童会役員認証式 全校集会
- 10月17日(月) 町教育研究会 14:30一斉下校
- 10月18日(火) クラブ発表(和太鼓)
- 10月21日(金) 就学時健康診断 1～3年生は13:30下校
- 10月22日(土) 1年親子行事
- 10月25日(火) 5・6年生音楽発表 15:00頃
- 10月27日(木) 町小中学校音楽会(パレオ若狭)5・6年生出場



(2学期始業式の校長講話) 8月30日

長い夏休みが終わり、今日からいよいよ2学期が始まります。夏休みはどうでしたか？ 1学期の終業式では、「夏休みにしかできないことにチャレンジしよう」ということを話しましたが、何かいいチャレンジではできましたか？ また、「ラジオ体操をしっかりとしよう」というお話もしました。私も、全部の集落へ1回ずつラジオ体操に行きました。どの集落でも、前に立つ高学年を中心に、しっかりと体操ができていて素晴らしかったです。

さて、みなさんの教室や学校のいろいろなところにこのようなものが貼ってありますね。一番上に書いてあるのは、学校の目標「自ら問い 自ら考え 自ら行動する」です。1学期にはこの目標についてお話し、学期末にはどんなことができたのかを振り返ってもらいました。この大きな目標に近づくために、特に頑張ってもらいたいことが3つあるので、今日はそれについてお話をします。



1つ目は、「自分の考えを持つ」です。1学期にも言いましたが、毎日の授業では「おや？」とか「なぜだろう？」などという「はてな」を思いついて、自分で考えたり、質問したりできるようになるといいですね。授業の後、ノートに振り返りを書きますが、その時には、分かったことだけでなく、先生が困るくらいに「はてな」をたくさん書いてください。

1学期の終業式の時に水中で燃える花火の実験をしました。その時の「はてな」の気持ちを持ち続けて、自由研究でそれについて調べてきた人がいてうれしかったです。また、いろいろな本をたくさん読むことも、自分の考えを持つ力をつけるのにとってもよいことです。

2つ目は、「自分や人を大切にする」です。人や自分を大切にするにはどうすればいいでしょうか。みなさんはこの体育館にいる64人+先生方の中で一番好きなのは誰かを考えてみてください。どうですか。一番好きな人が心の中に浮かびましたか。私がみなさんをお願いしたいことは、この中で一番好きになってほしい人はまずは自分自身だということです。自分にはよいところやよくないところなどいろいろあると思いますが、そんな自分を丸ごと好きになってほしいです。そして、自分が自分を一番好きなものと同じように、みんなそれぞれが自分自身を一番好きだということが分かれば、きっと周りの人たちを大切にしなければならないという気持ちが自然に出てくると思います。また、1学期にあいさつ名人の話もしましたが、気持ちのよいあいさつをするというのも、人を大切にするものの一つですね。

3つ目は、「チャレンジする」です。何もやらないうちから「ムリ～」なんて言っている人はいませんか。「できるかできないか」ではなく「やるかやらないか」が大切です。目標に向かって努力すれば必ず自分の中に何かの力が残るはず。目標を立てるときには「100」という数字を使うといいですよ。例えば、けん玉やお手玉で連続100回とか一輪車100m、なわとび100回、読書100冊、かけ算九九を100秒以内で言う、あいさつを一日100回以上…などです。さあ、2学期にはどんなことにチャレンジしますか。いろいろなことに楽しみながらチャレンジしてみてください。

今日から始まる2学期は長いですが勉強や運動などにとっても頑張れる時期です。行事も、陸上記録会や音楽会、マラソン大会、遠足、修学旅行などたくさんあります。張り切っていきましょう！



♪ YouTube で校歌を聴こう♪

「箱ヶ岳に 青空に 太陽もえ…♪」 野木小学校の校歌を聴いて（歌って）いると、とても楽しく浮き浮きとした気分になってきます。YouTube チャンネルの「勿忘歌一わすれなうた」で本校の校歌が公開されました。プロのオペラ歌手が歌っています。

チャンネルの説明欄には次のような趣旨が記されています。

《勿忘歌～わすれなうた～》は、「学校外ではあまり聞く事の出来ない校歌の良さを広める」「研究・資料としての校歌の収集・保存」を目的とし、日本中の校歌を歌っていくユニットです。

う た：壹岐 隆邦（オペラシアターこんにゃく座）

ピアノ：小田 藍乃（川）



検索サイトやYouTube の検索窓に「野木小校歌」と入力するか、右の QR コードからもアクセスできますので、ご覧ください。

小学校で慣れ親しんだ校歌はいくつになっても心の片隅に残っていて、同窓会で歌ったりすると盛り上がるものです。

野木を離れておられる同窓生の方々にもぜひ御紹介いただけると幸いです。

町内の学校では熊川小学校と旧明倫小学校の校歌も紹介されているようです。

野木小校歌

検索

